



鈴鹿地区交通安全だより

～2024, No. 1(新年号)～

※ 本だよりは、三重県交通安全協会ホームページから閲覧できます。

令和6年1月4日
鈴鹿地区交通安全協会
電話・FAX 059-388-1241
suzukaankyo@jeans.ocn.ne.jp



新年のごあいさつ



～鈴鹿地区交通安全協会 会長 鈴木 通～



新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

平素は、鈴鹿地区交通安全協会の各種活動に深い御理解をいただき、格別の御支援、御協力を賜っておりますことに深くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症がいわゆる5類移行となり、生活様式が大きく変化したものの、社会経済活動はコロナ以前に戻って参りました。自粛していた当協会の活動基盤である交通安全意識普及にかかる広報・啓発も、平常どおり行うことができる状態となりました。

取組重点である横断歩道は歩行者優先「まもってくれてありがとう運動」モデル校には市内小学

校4校を指定したのをはじめ、自転車安全教育モデル校2校、チャイルドシート使用推進モデル幼稚園2園、ハンドルキーパー運動推進モデル店1店の指定等にあたっては、関係機関と連携した意識啓発活動を行いました。

また、コロナ禍で培った「リモート方式」を活用し、「地区交通安全だより」の配信拡大のほか、特に、店内放送を活用した広報活動については、前年の倍以上、市内21か所のスーパー等大型店で各季運動周知の広報にご協力をいただくことができるようになりました。

引き続き効果的な交通安全思想の普及・浸透を図ることとしておりますので、皆様の一層の御指導・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって幸多き年でありませう、心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



※ 速報:令和5年中の鈴鹿市内(鈴鹿警察管内)における交通事故発生状況～暫定値のため数値の取扱いには注意!～ ～県内、鈴鹿市内(鈴鹿警察管内)とも、前年比で交通事故数の増加傾向が続く!～

鈴鹿市内は、前年比で死者数以外の項目で増加傾向が続き、交通死亡事故が後半に発生が集中し、半年(6か月)間で6人もの方が犠牲となりました。

〈1. 三重県内 令和5年中〉

(R6.1.1現在 暫定値)

	総事故件数	人身事故					物件事数
		件数	死者数	負傷者数			
				重傷者	軽傷者		
R5年	55,173	2,976	66	3,764	532	3,232	52,197
R4年	52,395	2,917	60	3,638	491	3,147	49,478
増減数	2,778	59	6	126	41	85	2,719
増減率	5.3%	2.0%	10.0%	3.5%	8.4%	2.7%	5.5%

〈2. 鈴鹿警察署管内 令和5年中〉

(R6.1.1現在 暫定値)

	総事故件数	人身事故					物件事数
		件数	死者数	負傷者数			
				重傷者	軽傷者		
R5年	5,806	296	6	367	60	307	5,510
R4年	5,584	278	9	343	48	295	5,306
増減数	222	18	-3	24	12	12	204
増減率	3.98%	6.5%	-33.3%	7.0%	25.0%	4.1%	3.8%

* 各表の数値は「暫定値」です。数値の取扱いに注意願います。

※ 日々の県内発生状況及び市町別死者数は県警HP「交通日報」にタイムリーにアップされています。

(一財)三重県交通安全協会: <http://www.mie-ankyou.com>、三重県警察: <http://www.police.pref.mie.jp>